

保土ケ谷区制100周年ロゴマークを 制定しました！

保土ケ谷区と保土ケ谷区制100周年事業実行委員会は、令和9年に迎える保土ケ谷区制100周年を記念してロゴマークを制定し、令和7年10月25日（土）に開催された「ほどがや区民まつり」で初披露しました。

今後、区制100周年を盛り上げるためにイベントや広報などで積極的に活用していきます。

1 ロゴマークデザイン

国立大学法人横浜国立大学と保土ケ谷区との連携協力協定に基づき、教育学部の伊東 一誉^{いとう はなよ}助教と学生の皆様に制作していただきました。



制作した学生のコメント

区の花である「すみれ」や、豊かな緑を100の数字に組み込み、自然あふれる保土ケ谷の魅力を表現しています。

また、区公式マスコット「ほどぴー」が両手を広げた姿は、区民や訪れる人々を温かく迎え入れ、さらに未来へ羽ばたいていく様子を象徴しています。

■制作いただいたデザインゼミの学生の皆様

荻野 佳織^{おぎのかおり}さん、野田 雛子^{のだひなこ}さん、平田 メイ^{ひらた}さん、野末 結月^{のすえ ゆづき}さん、吉田 朱里^{よしだ あかり}さん
番場 さき^{ばんば}さん、中島 ちなつ^{なかじま}さん、秋田 幸穂^{あきた さちほ}さん、鈴木 亜実^{すずき あみ}さん ※順不同

2 ロゴマークの利用について

ロゴマークの利用にあたっては申請が必要です。保土ケ谷区制100周年ロゴマーク利用取扱要綱及びガイドラインを守り、広く地域イベントや学校行事等でご利用ください。詳しい情報は区制100周年ロゴマークのページをご覧ください。

https://www.city.yokohama.lg.jp/hodogaya/shokai/kanrenjigyoi100/100th_logo.html



裏面あり

【参考】保土ケ谷区公式マスコットキャラクター「ほどぴー」について

保土ケ谷区と保土ケ谷区制100周年事業実行委員会は、令和9年に迎える区制100周年を記念し、区公式マスコットキャラクターを制定しました。

令和7年1月にデザインを発表し、同年5月に名前を公表しました。

広くデザインを募集した結果、令和7年1月に寄せられた362作品の中からデザインが選定され、同年5月には、総数2,306票の区民による投票により、最多の568票を獲得した「ほどぴー」がマスコットキャラクターの名前として決まりました。

現在、「ほどぴー」は、保土ケ谷区の広報活動や行政施策の啓発に幅広く活用されています。



保土ケ谷区マスコット
ほどぴー

【名前の由来】

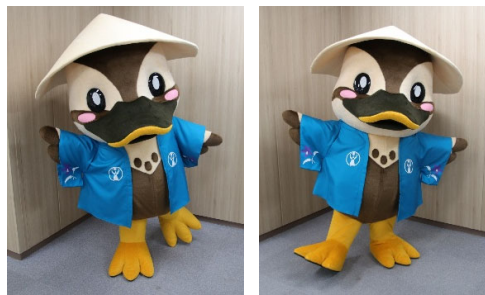
名前は『ほどがや』と『ピース (peace)』が語源になっています。

【マスコットの特徴】

区の鳥であるカルガモをモチーフに採用し、宿場町としての歴史をイメージとした角笠と羽織の衣装としました。

区のイメージカラー『ほどがやグリーン』の羽織の胸元には区のマークを、袖には区の花であるすみれをイメージした模様をデザインしています。

10月25日(土)の「ほどがや区民まつり」で
ほどぴーの着ぐるみをお披露目しました！



お問合せ先

保土ケ谷区区政推進課長 森 厚太 TEL 045-334-6220